

正覚寺だより

スジャータ

66

令和元年(2019)
7月1日発行

スジャータとは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である



法然上人
浄土宗
開宗850年
お念佛からはじまる幸せ
2024

- お盆のご案内
- 知恩院平成大修理完了



[住職のつぶやき]

平成最後の掲示板
(平成31年4月)

一切皆苦

— 低い山にも アップダウンのある人生 —



[住職のつぶやき]

一切皆苦

— 低い山にも アップダウンのある人生 —

住職／山縣 正紀



(1)

数年前から、私の趣味に軽い山登りが加わった。

「富士山に一度は登ってみたい」という、ごく子供っぽい動機から始まったことである。

そのトレーニングにしようと、数人で休山やすみやまを手始めに近くの山々へ登り始めた。目標達成後も、その仲間達と「山楽会さんらくかい」と称して山歩き程度の緩い登山を続けている。

(2)

学生時代に、ワンダーフォーゲル部、山岳部などでの登山の経験は全くない。高校時代の遠足で野呂山のろさんへ登ったのが最後の山登り、つまりずぶの素人なのである。

だから本格的な登山の醍醐味や、厳しい険しさはまったく知らない。

だがそれでも近くの山や、瀬戸内に浮かぶ島々の低い山も、私にとっては相当魅力的である。

特に好天に恵まれた日、汗を拭きながら眺める海景色は、光り輝いてとても美しい。遠山模様とおやまもようにも見える島々の間を、いろいろな船が行き交う多島美は絶景である。

わずか標高数百メートル程度の低い

山々だが、海拔ゼロメートルから一気に登るため、かなりの急勾配に行くこともある。

山によっては、岩場を這い上がるような処や、ロープや鎖を頼りによじ登るなど変化もあって、ずっとなだらかな訳ではない。鋭く尖った山頂を持つ山もある。

(3)

ノーベル賞受賞者など、世の中に大きな影響を与え、後世に名を残すような人達を高い山に喩えるならば、我々の多くは失礼ながら低い山々であろう。

ある時、新聞だったか、

「低い山にもアップダウンのある人生」と、人生を山に喩えた言葉があり共感した。

誰の生涯も、決して平坦な道ばかりではないと思う。楽な日も辛い日もある。元気な時も病むこともある。

歩む日々は、快適な木陰の涼しい道ばかりはない。むしろ強烈な日差しにさらされた厳しい日の方が多いかも知れない。

(4)

お釈迦さまは我々の行く道を、「一切皆苦」と説かれた。つまり、

「すべての物事は、みな苦しみである」という。

だから苦から逃げ、楽ばかりを追求するのはなく、

「苦勞があって当たり前」

と受け止める。

「まずそう覚悟を決めるべき」

と説かれた。厳しい言葉だと思う。

だが仮に、

「この苦勞さえも楽しんでやろう」

という心情にまで至ることが出来れば、新たな力も湧いてくるのではないか。今日の生き方も、少しは変わるのではないだろうか。

そんな境地に多少でも近づきたいと思うのである。

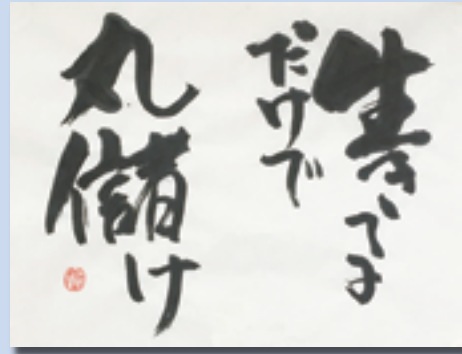
幸せをたぐり寄せる第一歩になると思う。

■ 門前の掲示板

- 寺院の掲示板から、特徴ある言葉を集めて表彰しようというネット上の企画、「輝け！お寺の掲示板大賞」が話題になって、昨年秋にはテレビでも紹介されたそうです。私たち住職の地味な活動が取り上げられ、注目されたことを嬉しく思いました。
- 正覚寺でも、昭和50年の4月から始めて今年で45年目に入りました。その間、掲示の言葉を1日も途絶えさせたことは無いので、その継続をちょっとだけ自慢しています。
- 掲示した近年の言葉は、正覚寺のホームページで見ることが出来ます。



平成 29 年 2 月



平成 29 年 5 月

檀家会費納入のお願い

年会費／一口 3,000 円

受 付／11月末日まで随時

- すでに納入済みの方には誠に有り難うございます。
- 毎年1月のスジャータ紙上で会計報告の通り、正覚寺の護持のために使わせて頂いております。
- お盆などにお参りの時、受付へ納めて頂ければ幸いです。
- また送金の方には、お近くの郵便局備付けの振替用紙をご利用下さい。

口座番号・01300-5-13754

加入者名・浄土宗 正覚寺

何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

お盆のご案内 どうぞお参り下さい



お盆をむかえる

ほん たな ぎょう ほう よう

盆棚経法要

7月13日(土)
朝9時より

■ 受付は、朝8時半から11時まで

- 同封の水色の回向袋えこうぶくろに、棚経回向ご希望の戒名をご記入の上、当日ご持参下されば回向した後、「棚経回向之證」をお渡し致します。
- それぞれの家庭の仏壇に祀って、お盆をお迎え下さい。
- 昨年の「棚経回向之證」がまだ仏壇にある方は、当日ご持参下さい。後日まとめて浄火供養（お焚上げ）致します。

P 小学校の正門から入って、校舎の前庭のみ利用できます。

感謝の気持ちで

ほん せ が き え

盆施餓鬼会

8月15日(木)
朝9時より

■ 受付は、朝8時半から11時まで

- 同封の黄色の回向袋に、塔婆回向ご希望の戒名をご記入して、当日ご持参下さい。
- 塔婆に書きかえてご回向致します。



P 小学校の正門、裏門の両方から入って、前庭とグランド共に利用できます。

もし7月13日の翌日、日曜日が

選挙の投票日になると、小学校が13日に駐車場として使用できなくなります。恐れ入りますが、近くのコインパーキング等をご利用下さい。

“初盆”のお参りを希望される方は

7月10日(水)までにご連絡下さい

- 日時を決めて正覚寺で、又はご自宅へお参り致します。
- 棚経法要（7/13）、施餓鬼会（8/15）には、回向袋の初盆に○印をつけてお参り下さい。

とうば
“塔婆の自筆コーナー”
どうぞご利用ください

15日の盆施餓鬼会の時、塔婆へ戒名を書きますが、
待って頂く時間が長くなりがちで申し訳ありません。

玄関前のテントの中に自筆コーナーがあります。

筆ペンなどを用意してありますので、ご自分で書いて下されば早くご回向出来ます。
どうぞご利用下さい。



首都圏在住の方々のための

東京法要

港区 芝公園
大本山 増上寺 にて

日時：9月1日（日）
午後2時から

法話 / 正覚寺住職 山縣 正紀
演題 / 極楽での再会は近い

東京近郊に在住の皆さまには改めて
ご案内いたします。それ以外の方々で、

◎ ご兄弟や子供さんが関東にお住まい
の方。

◎ 呉から参加してみようと思われる方。

など、ご希望の方には案内状をお送り
いたしますので、どうぞご連絡下さい。

尚、今年は法要の後、正覚寺住職が
法話をいたします。



■ 秋の法要ご案内

～法話と回向～

あき ひ がん え
秋彼岸会

9月21日（土） ■ 朝 10 時より

講師： 神戸市 宝地院 住職
中川 正業 師

じゅう や ほう よう
十夜法要
えい たい きょう く よう
永代経供養

11月17日（日） ■ 朝 10 時より

講師： 川尻町 宝積寺 住職
佐原 昌也 師

総本山 知恩院 国宝「御影堂」 平成大修理完了

令和2(2020)年6月5日(金)に参拝します

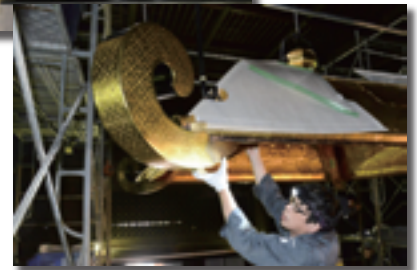
平成23年から始まった御影堂の屋根瓦総葺き替えを含む解体大修理は、平成最後の春に全て終わりました。

工事中の御影堂を風雨から護るため、素屋根と呼ばれる建物全体を覆っていた囲いが取り除かれ、整ったその偉容を8年ぶりに再現しました。

現在、堂内の荘厳、仏具の搬入や音響・照明等の設備、境内整備工事などが行われており、来春には内外共にすべて装いを新たにします。

正覚寺として、来年6月5日(金)から1泊2日で団体参拝します。

詳しい日程など、後日改めてご案内しますので、ピカピカになった知恩院へご一緒にお参りしましょう。



葬儀とご法事

- 長男^{らいおん}雷音が副住職として補佐してくれるようになって6年目になります。お通夜や葬儀、本堂での年回法事などは可能な限り2人で勤行できるように努力しています。
- ただ、その日の法務の予定によっては、どちらか1人で勤める場合もあります。同じご家庭やご親戚の時でも、1人だったり2人だったりしますが、あくまでその日の予定によることです。
- 皆さまのご自宅へ行く年回法事、月参り、中陰参り、墓地などへは1人でお参りしています。住職の私、以前からの副住職内藤、そして長男雷音のうち誰かがお参りしますが、これもその日の予定によりますので、どうぞご理解ください。

「位牌」と「過去帳」について



- 葬儀に祀るために住職が書くのが①**白木の位牌**で、満中陰（四十九日）までの仮の位牌です。その間に②**正式な位牌**を仏壇店に依頼して造ります。満中陰の法要の時、御霊を白木の位牌から正式な位牌へ遷す入仏開眼の作法をつとめます。
- 位牌が増えたご家庭では、③**繰り出し位牌**を用いることもあります。屋根と扉がついた中へ、戒名を書いた複数の板札を納めることができます。個人の位牌から、この繰り出し位牌へ遷す時にも入仏開眼の作法を行います。
- 仏壇には、ご本尊の阿弥陀仏を一番上段の中央に安置し、位牌はその下の段に祀ります。
- ④**過去帳**は、ありし日の名前と戒名、没年月日と年齢、続柄などを書き留めておく経本のような形をした記録帳です。簡単な履歴や人となりを記入されたものを見ることもあります。
- 古い時代からずっと続いている過去帳を拝見すると、それはまさに現在に至る家系の証で、ご家庭の歴史を、ご先祖の存在を身近に感じることが出来ます。位牌と共に造られるのが良いと思います。一度誰かが始めれば、それは連綿と続いてゆくでしょう。



お盆前の大掃除

さる6月1日(土)に行われた

朝 9時から 12名の方々がご奉仕して下さい、1時間余りですっかり綺麗になりました。読経、お念仏を称えた後、軽食と談話を楽しみ、午後には心身共にリフレッシュするヨガ教室も行われました。



— 軽食と談話 —



— 大念珠も大掃除 —



— 午後からのヨガ教室 —

年内の行事予定

7月	6日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	13日(土)	9:00~12:00	お盆をむかえる 盆棚経法要
8月	15日(木)	9:00~12:00	ご先祖に感謝する 盆施餓鬼会
9月	1日(日)	14:00~17:00	東京法要(港区 増上寺にて)
	7日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	21日(土)	10:00~12:00	秋彼岸会(講師によるお彼岸の法話)
10月	5日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	19日(土)	10:00~12:00	土曜塾(住職の法話)
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
11月	2日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	17日(日)	10:00~12:00	十夜法要(講師によるお十夜の法話)
12月	7日(土)	10:00~12:00	写経の会
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)
	21日(土)	10:00~12:00	土曜塾(住職の法話)
		13:30~15:00	フリースペース(ヨガ・詠唱 など)



新しい命を授かりました!

名を“^{こう}晃^{じょう}丈”といいます。

平成31年の2月23日、副住職雷音と千尋夫婦に3500gを超える元気な男の子を授かりました。産前産後を通して母子共に、何のトラブルもなく順調に過ごし、母乳にも恵まれてすくすくと成長しております。

それは決して当たり前ことではなく、無量、つまり量り知れない程のお陰を強く感じ、感謝の気持ちで一杯です。

余談ですが、新しい天皇陛下と同じ誕生日になりました。



あとがき

お墓や仏壇、古い位牌などについて質問される事が増えてきました。気になることがあれば何でもお尋ね下さい。電話でも結構です。



発行所 / 〒737-0033 呉市寺本町2-1 浄土宗 正覚寺

でんわ / 0823-21-6086 Eメール / shoukaku@orange.ocn.ne.jp

F A X / 0823-22-9922 郵便振替 / 01300-5-13754